

第5回白石市白峰会：登別山岳会との交流登山
大雪山旭岳～間宮・北海岳經由黒岳まで縦走登山

参加者：白峰会一18名、登別山岳会一18名
 日程：平成26年7月19日～21日（2泊3日）
 19日11時フェリーターミナル出迎え、大型バス移動、途中観光、白金温泉（1泊）、歓迎懇親会

20日、早朝6時宿出発、旭岳ロープウェイ7時05分
 姿見の池駅7時15分、3班に分かれ登山開始、池巡り、大雪の鐘発7時50分、2005m中休止、旭岳頂上：10時10分、発：10時25分、旭岳裏の天場で昼食（10時45分～11時25分）、間宮岳12時10分
 北海岳13時05分、北海沢・赤石沢渡渉、黒岳石室：14時50分、発：15時05分、黒岳：15時31分、発15時55分、7合目登山口：16時45分、リフト、ゴンドラを乗り継ぎ、17時15分黒岳ロープウェイ駅に着、待機のバスで吹上温泉白銀荘着：20時20分、入浴後21時から懇親・交流会、23時就寝。

21日、宿7時55分出発、望岳台で山岳展望、青い池探訪、中富良野、富良野經由、ハイランド富良野パングラ観賞、桂沢湖～三笠～岩見沢～栗山～恵庭～花ロード恵庭で休憩、13時50分～15時30分札幌ビール園でお別れの会食、16時50分苫小牧港フェリーにて白峰会のみなさんとお別れ、18時30分幌別解散。

19日（土）幌別9時出発、バスで苫小牧へ11時着
 フェリー入港 白峰会の皆さんを歓迎



大型バスに35名が乗車、先導手配車に3名が乗車、日高～金山～上富良野經由で今日の宿、白金温泉国立青少年交流の家に向かう。

芦別岳は霧の中で雄姿を拝めず、中富良野富田ファーム東園にてパングラを観賞、紫の絨毯の拡がりが見事だ。本家の方は車が入れなく、渋滞の様子。美瑛の丘の雄大なうねり、パッチワークの拡がりを見ながら、



一路白金温泉に向かう、途中青い池に向かう車の渋滞に捕まり、予定より40分遅れ17時30分に到着。オリエンテーション、B棟1、2階に別れ、入浴後、食事（ハイキング）、19時過ぎ大研修室にて交流懇親会を実施。

宿舎外観

交流会風景



白峰会太斉会長挨拶

歓談・交歓風景



懐かしい顔、顔、笑顔がこぼれる。多いに盛り上がる。21時に打ち上げ、22時消灯、流石、国立青少年の家で規律が厳しい、騒ぎは厳禁。明日6時出発の為、22時30分には就寝。

20日（日）、宿舎を6時出発、D班3名は点検チェックに立ち会う為、居残り。大型旭岳ロープウェイに7時05分になり、姿見の駅に7時15分到着、一面満開の高山植物が出迎え、皆さん歓声を挙げる。夫婦池を巡るルートを探る。

3班に分かれ登山開始

すり鉢池



姿見の池の逆さ旭岳



B班の皆さん



大雪の鐘を 10 時 10 分に出発、登山開始、道の両サイド咲き乱れる高山植物が迎えてくれる
遠くトムラウシを望む。 2005mで小休止



ガレ場をひたすら登る、偽金庫岩を過ぎれば金庫岩も間近い、皆頑張ろう。

10時0分、金庫岩に到着、 頂上は目前、後一息。



10時10分、大雪山主峰旭岳（2290m）に到着。
大展望が広がり、感動を胸に全員で記念写真を撮る。



10時25分、旭岳を後に急なガレ場と雪径をテント場を目指しひたすら下りる。例年より雪景は小さいかテント場には5～6張りカラフルなテントが見えた。少し早いガレ場の空き地で昼食を採る。

10時45分～11時25分大休憩・昼食。
(朝頼んだコンビニ弁当を全員広げる)

間宮岳への登り、旭岳の雄姿。ガレバのコマクサ



12時10分、間宮岳（2185m）に到着。
左へ往けば中岳、北鎮岳方面へ、右へは北海岳、白雲岳方面への分岐点だ。北海沢経由で黒岳を目指す為右に道を探る。御鉢の硫黄谷と北鎮岳の雪景が見事だ。右の沢地形に熊を3頭見かける、ラッキーB班全員喜ぶ。少しアップダウンをして13時05分北海岳（2149m）に到着。

全員でパチリ、 笑顔でB班の皆さん



北海岳は白雲岳・トムラウシ方面へ、北海沢経由黒岳方面への分岐点でもある。北海沢方面に道を下る。高山植物のお花が咲き競う。



北海沢、飛び石伝いに赤石沢を渡渉、又、ひと汗掻きながら黒岳石室に向け登る。ここも両側はお花畑だ。黒岳石室に14時50分到着。15分の休憩後、黒岳を目指しひたすら登る、にせピークを黒岳と何時も勘違い、ああ、もう少しだ。黒岳（1984m）に15時31分到着。周囲の大展望を楽しみ、長めの休憩で、下りに備える。15時55分別れを惜しみ黒岳を後にする。両側はお花畑のオンパレード、階段状の石段の降りには膝に堪える。老人にはキツイ下りだ。



16時45分、7合目登山口に到着、やれやれだ。皆さんの健脚に脱帽、御苦労さん。リフト、ロープウェイを乗り継ぎ、17時15分黒岳駅に降りて来た。



待機していたバスに乗り込み、吹上温泉白銀荘に20時20分到着、荷物を下ろし、入浴後、21時から2回目のお別れ懇親夕食会を開催。3人の手作り料理に舌鼓を打つ、本当に有難う、感謝に堪えない。



交歓会も盛り上がり、最後に「四海波越えての」謡が飛び出し拍手活歳、大いに盛り上がる。

23時、男性は大部屋で就寝。

21日(月)、起床5時30分、朝食後7時55分宿を後にする。白銀荘前にて 望岳台にて



望岳台で展望を楽しみ、青い池を探訪



見事なスカイブルーだ。

中富良野、ふらの経由でハイランド富良野に立ち寄りラベンダーを観賞、最後の記念写真を撮る。



桂沢湖～三笠道の駅休憩～岩見沢～栗山～花ロード恵庭で休憩、13時50分～15時30分まで、札幌ビール園でお別れの会食、多いに盛り上がり、別れを惜しむ。

16時50分、苫小牧港フェリーターミナルにて白石市白峰会の皆さんとお別れ、再開を期して堅い握手で最後の別れをする。

途中2～3名の方が下車、18時30分、幌別で解散。3日間天候に恵まれ、満開の高山植物の出合、全員縦走登山と初期の目的を達成出来大変満足の交流登山で有った。関係者に感謝する。 記、近藤